



ASUKA

CLUB MAGAZINE

ASUKA
CLUB
MAGAZINE

NO. 104

Spring 2022

2022年11月15日発行

発行/郵船クルーズ株式会社 ASUKA CLUB 事務局
〒230-8511 横浜西区みなとみらい2-2-1 横浜ランドマークタワー47階 TEL. 045(640)5302
発行人/坂本 深
ホームページ <https://www.asukacruise.co.jp>



晴ればれと、あなたと。



Special
2023年
世界一周クルーズ

Special
ASUKA Cruise Review
Essay
角田光代
Interview
伊東ゆかり
Introduce
宮繕部の仕事
Foodie
イブニングハイティー



謹んで 新年のご挨拶を 申し上げます

目まぐるしい1年が過ぎ、気が付けば新しい年を迎えておりました。
2021年は、新型コロナウイルス感染症の流行の波が押し寄せる度に、
クルーズ再開と休止を繰り返す事になり、
皆様にご迷惑をお掛けしました事、深くお詫び申し上げます。
そのような中、3月末に2025年の新造船就航を発表致しました。
明るいニュースが少ない中、未来の希望に満ちたニュースを
お伝えできた事を大変嬉しく思っております。
お陰様で、飛鳥クルーズは昨10月に30周年を迎えることが出来ました。
これも偏に、温かく、そして、時には厳しく
我々を応援して下さった皆様方のお陰です。大変ありがとうございます。
2021年という年は私にとっても、生涯忘れられない1年となりました。
困難を共にしてきた社員・乗組員と最高のチームワークで、
今まで以上にクルーズを盛り上げてまいりますので
今年も何卒宜しく願い申し上げます。
アスカクラブ会員の皆様にとりましても明るく
素晴らしい1年となりますように心よりお祈り申し上げます。

郵船クルーズ株式会社
代表取締役社長 坂本 深
Fukashi Sakamoto

January 2022

春の陽光に
誘われて
旅へ出かけて
みませんか

心を解放する旅の計画

新しい年がスタートしましたが、今年の旅の計画は立てられましたか？
飛鳥IIでは、しばらくはショートクルーズが中心となりますが、
2023年には待望の世界一周クルーズを予定しています。
ロングクルーズもショートクルーズも飛鳥IIとなら、どちらも楽しい。
それぞれの旅の魅力をご紹介します。

1 Long Cruise

Overseas Cruise 人生の夢

目が覚めればそこは別の国。次から次へと目的地の方がやってくる。船だからこそ出会える絶景があり、長旅だからこそできる一生の船友がいる。数え切れない思い出が生まれ、非日常に暮らす喜びを味わう。日常へ帰れなくなるのだけはご注意ください。

人生の活力

ショートクルーズは思い立ったら出かけられる。家族や友人を誘って非日常の世界でリフレッシュ。好きな季節に、好きな港へ、好きなゲストや好きなテーマを選んで旅ができる。もう少し乗っていたかったと思うけれど、それが次の旅への始まりなのです。

Domestic Cruise

2 Short Cruise

ロングもショートも
飛鳥IIなら
お気に召すまま



1 Long Cruise

2023年世界一周クルーズ

飛鳥II、夢をのせて 世界へ羽ばたく

2023年春、ついに飛鳥IIは世界一周クルーズへ旅立ちます。104日間で、17か国26港(そのうち初寄港は5港)を訪れます。最大の見所は、北欧の美しいフィヨルドと北極圏での白夜体験。そして、地中海ではヨーロッパ各地の歴史あふれる港町を巡り数々の世界遺産を訪れます。スエズ運河とパナマ運河を通航するのも船旅ならではの。ケープカナベラルでは、クルーズ特典としてお客様をケネディ宇宙センター半日観光へとお連れします。



2023年世界一周クルーズ

● 横浜発着	2023.4/2～7/14	104日間
● 神戸発着	2023.4/3～7/15	104日間
4/2	横浜	日本
4/3	神戸	日本
4/10	シンガポール	シンガポール
4/11	マラッカ	マレーシア
4/17	★ゴア	インド
4/20	サララ	オマーン
4/27	スエズ運河通航	
4/29	ビレウス	ギリシャ
4/30	ミコノス	ギリシャ
5/3	ナポリ	イタリア
5/4-5	リボルノ	イタリア
5/6	モンテカルロ	モナコ
5/8	バルマ(マヨルカ島)	スペイン
5/10	カディス	スペイン
5/11-12	リスボン	ポルトガル
5/13	ビーゴ	スペイン
5/16	★ゼーブルージュ(ブルージュ)	ベルギー
5/17-18	ティルベリー(ロンドン)	イギリス
5/21	ガイランゲルフィヨルド通航	ノルウェー
5/22	★トロンハイム	ノルウェー
5/25	ホニングスボーク	ノルウェー
5/29	レイキャピク	アイスランド
6/6-7	ニューヨーク	アメリカ
6/10	★ケープカナベラル	アメリカ
6/13	コズメル	メキシコ
6/16	カルタヘナ	コロンビア
6/17	パナマ運河通航	
6/19	プンタレナス	コスタリカ
6/24	★マサトラン	メキシコ
6/28	サンフランシスコ	アメリカ
7/4-5	ホノルル	アメリカ
7/14	横浜	日本
7/15	神戸	日本

★印は初寄港になります。

旅行代金
4,600,000円～24,200,000円(ワールド特別割引適用後)
※2022年6月30日までに全額お支払いのお客様は旅行代金が20%割引になります。(客室番号のご希望はお受けできません)
※詳しくはホームページまたは商品パンフレットをご覧ください。

Cruise Information



リボルノ(イタリア)

ピサやフィレンツェへの玄関口、リボルノでは一泊停泊。ピサの斜塔の傾きをこの目で確かめるか、フィレンツェでめぐるめくルネサンス芸術に圧倒されるか。ヨーロッパの最大のハイライト。



ガイランゲルフィヨルド(ノルウェー)

北極圏へ向かう間、夜はどんどん短くなり朝霧にすっぽり包まれたような幻想的な白夜が続く。断崖絶壁に囲まれた美しいフィヨルドを飛鳥IIがゆっくりと奥へ進んでいくとそこには小さなかわいらしい村が待っている。



ノールカップ(ノルウェー)

このクルーズで最北の寄港地ホニングスボークからは、北緯71度のノールカップへ。ヨーロッパ大陸の北の果てを感じさせる荒々しい断崖。眼下には北極海の水平線が広がる。

運河クルーズで水面から街を眺める



ソース選びも楽しいフレンチフライ

は今もコロナ禍からの回復途上ですが、飛鳥クルーズとしてはバラエティーに富んだツアーが組めるよう努力を続けてまいります。

2023年世界一周クルーズでは、さまざまな寄港地観光ツアーを企画しております。初めての寄港地では目玉の観光地へ、リピーターのお客様にはちょっと視点を変えて、そして、ランドツアーではコース外へ飛び出してダイナミックな観光をお楽しみいただけます。世界の観光業界

個人的におすすめなのが、揚げたてフライドポテトです。ベルギーがフレンチフライ発祥の地だとして存じでしょうか? 熱々のポテトを片手に、のんびりと街歩きを楽しんでいただきたいです。

おすすめの港をつ選ぶなら初寄港のゼーブルージュ(ベルギー)です。「天井のない美術館」と言われますが、まさにその通り。マルクト広場から運河巡りのボートに乗り、水際から眺め上げると、歩く視点とは異なった街の美しさを発見できますよ。

おすすめの港
熱々ポテトを片手に
中世の街並みを散策
ツアーターム チーム長
中村圭





食のお楽しみ
「春の日ディナー」

春の訪れを
五感で感じる
とびきりの料理を

総料理長

瀧 淳一

つめたい冬が過ぎ、待ちに待った春の到来。飛鳥IIでは日本のどこにいるよりも春を感じていただけるよう食事一品一品にぎゅっと春をつめこんでまいります。おいしい旬の食材は贅沢に使います。春の訪れを五感で感じとっていただくとびきりの料理をご用意して皆様をお待ちしております。

Message from Executive Chef

2 Short Cruise

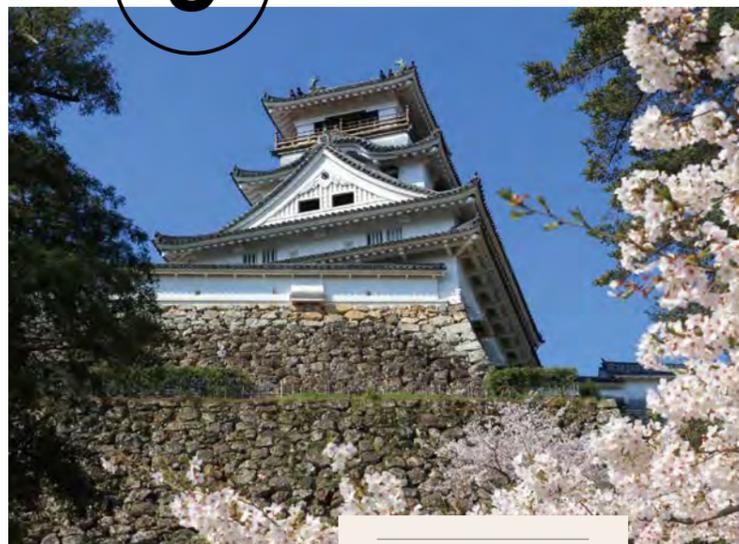
2022年春の結航路

3つの港を結んで 日本の春を 味わい尽くす

1つの港を発着地に、離れた2つの寄港地を3泊4日で結ぶ「結航路」。クルーズだからこそその快適さで、個性豊かな寄港地を日替わりでお楽しみいただけます。寄港地での観光はもちろん、船内のクルーズライフも充実。ショートクルーズなのに、旅を満喫したぞ!という充実感があります。そして、この春の結航路では、期間限定の「春の日ディナー」と「春御膳」をご用意。春が旬の食材を贅沢に味わっていただけます。飛鳥IIと一緒に春を探しに行きませんか?

Spring Cruise

3



Cruise Information

神戸 結航路 高知・別府春休みクルーズ

3/26 土 神戸
3/27 日 高知
3/28 月 別府
3/29 火 神戸

旅行代金
197,000円～831,000円
※40～50歳代のお客様は旅行代金が10%割引になります
※詳しくはホームページまたは商品パンフレットをご覧ください。



春休みを利用して
南国土佐と
別府の名湯へ

例年ならこの時期に桜の開花を迎え初鰯の旬でもある高知。寄港地観光ツアーでは高知城や桂浜などの観光地を巡ります。翌日は日本屈指の温泉地、別府へ。鉄輪温泉で地獄巡りを楽しみましょう。ポルトガルギターとマンドリンのデュオ、マリオネットの演奏にも心癒やされます。

Spring Cruise

2



Cruise Information

横浜 結航路 春の駿河・新宮クルーズ

3/16 水 横浜
3/17 木 清水
3/18 金 新宮
3/19 土 横浜

旅行代金
175,000円～826,000円
※W・Aのスイート客室のご利用がお得なクルーズです。
※詳しくはホームページまたは商品パンフレットをご覧ください。

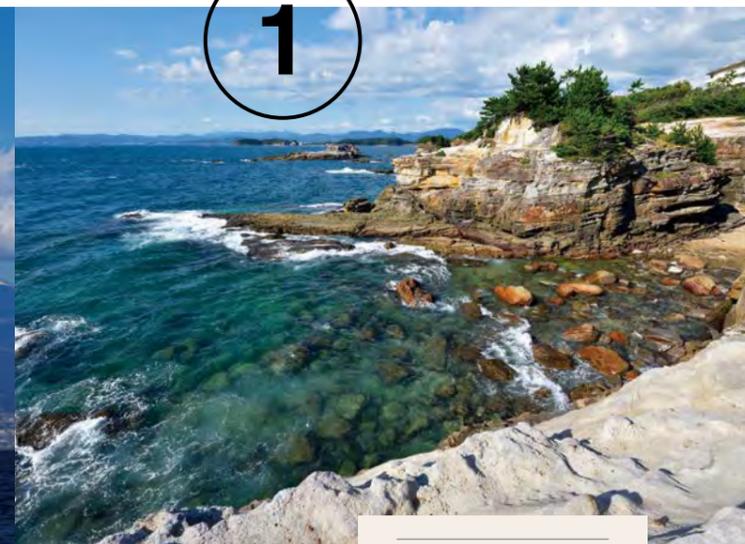


富士山と
熊野三山へ
海から
アプローチ

洋上から富士山を眺めながら清水港へ。三保松原や久能山東照宮へは寄港地観光ツアーで訪れることができます。翌朝は熊野三山への玄関口、新宮へ。熊野古道を散策したり那智の滝を眺めたり。ゲストエンターテイナーのテノール歌手、錦織 健さんの豊かな歌声も楽しみ。

Spring Cruise

1



Cruise Information

横浜 結航路 春の四日市・紀州日高クルーズ

3/7 月 横浜
3/8 火 四日市
3/9 水 日高(和歌山)
3/10 木 横浜

旅行代金
180,000円～831,000円
※W・Aのスイート客室のご利用がお得なクルーズです。
※詳しくはホームページまたは商品パンフレットをご覧ください。



神話や伝説に
彩られた
伊勢・紀州を
巡る旅

近県へのアクセスが便利な四日市からは熱田神宮へも足を伸ばせます。そして、日高からは安珍・清姫伝説の舞台として有名な道成寺や風光明媚な南紀白浜の千畳敷海岸へ寄港地観光ツアーで訪れることができます。ゲストは歌手の普天間かおりさんです。

今回は「30周年アニバーサリークルーズ」にちなみ

歴代キャプテンとの交流や

初代飛鳥・飛鳥IIでの忘れられない

思い出の数々をうかがいました。

初めて飛鳥に

乗ったとき

自分の中で何かが

ふわりと

目覚めた

みたいな

ASUKA
Cruise
Interview
number

3

Ito Yukari



伊東ゆかりさん

お 友達の集まりで、幡野キャプテンにお会いしたのが乗船のきっかけです。「ゆかりさんは船がお嫌いなんですってね」とおっしゃるから、「そんなことないですよ。乗ってみたいな」と、お答えしたところから、話がトントンと決まって。2001年世界一周クルーズのホノルル横浜間に初乗船しました。

ハワイにお友達に住んでいて、

早めに現地に着いてワイキキの浜辺をお散歩していたら、ダイヤモンドヘッドのところから真っ白な船が滑るようにあらわれて。それが飛鳥だったんです。ああ、明日あの船に乗るのかと、偶然の出会いに感動しました。

その当時は、こんな風にしゃべれない無愛想な私でした。ホールンサートばかりで、お客様の近くに

白 然と言えば、09年の皆既日食も忘れられないです。

あの時は天気が悪くて、前日から中村キャプテンが見られる場所を一生懸命探していらっしやうって。結局、完全な皆既日食を観測できたのは世界でも飛鳥IIの他に数隻だけだったそうですね。太陽が消

でお話しながらというライブのようなお仕事はしたことがなかった。でも乗って見たら、ホノルルから横浜までの一週間がお仕事なのだけれど楽しくて。自分の中に眠ってたものを飛鳥が引き出してくれたのですね。船を降りてから「何か良いことあった？」と聞かれるぐらい、私変わったみたいなんです。自分では気づかなかったけれど。

これも幡野キャプテンでしたけど、横浜への帰りに台風に遭って入港が8時間遅れたことがありました。ちょうど台風の中に入ったらしく、船はそれほど揺れてなくて、私はジムで自転車を漕いでいた。窓の外を見たら、左側三浦半島は富士山がきれいに見えるのに右側房総半島は真っ暗、くつきりと絵に描いたように白と黒に分かれていました。自然のすごさを感じましたね。今でも鮮明に憶えています。

えて真っ暗になる寸前に、ソワソワと寒くなって。みんな感動して拍手喝采、キャプテンも少し涙ぐんでいらっしやいました。

私 はお仕事で乗船させていた以上は楽しまない、楽しくお仕事をしないと、いつも思っているんです。お風呂が好きなので、すいてそんな時間を狙ってグラウンドスパに行ってます。新しく露天風呂もできましたよね。でも大好きなバドルテニスがなくなったのは残念。あの場所に露天風呂ができたってどうなってるのかしら、後で確かめに行かないと！

ショップでお買い物するのも好きで、初代飛鳥の小物なんかも今でも大事に使ってます。危険なのは食事。おいしいものが次から次へと出てくるでしょう。おやつタイムのハンバーガーや夜食まであって、食べるのが好きだから困ってしまう。

飛鳥クルーズも就航30周年。そして2025年には新しい船ができるそうですね。それまで私も元気でがんばります。いつかプライベートで長めのクルーズに乗るのが夢です。オーロラとか南極とか、飛鳥で見に行ってみたいな。

台風の目に入ったたり
皆既日食を体験したり
自然のすごさを
飛鳥は教えてくれた



Ito Yukari

いとう・ゆかり／東京都出身。1958年「クワイ河マーチ」でデビュー。63年中尾ミエ、園まりとともに3人娘としてトリオを組み人気者に。67年「小指の想い出」が爆発的ヒット、日本レコード大賞・歌唱賞受賞。68年には「恋のしずく」朝の口づけ「知らなかつた」とたてつけに大ヒット。その後も全国各地でのコンサートはもろろん、数々の音楽祭で受賞し、ミュージカルやドラマ、映画などにも出演している。



2021年10月「30周年アニバーサリークルーズ」にて。

photographs by Mizuho Kuwata



飛鳥Ⅱの ホテル設備の ほぼすべてが 営繕部の仕事場

営繕部は総勢30名。
日本人5名と
フィリピン人
25名からなります。
現場を司る一人、
山田健太技師に
聞きました。



飛鳥Ⅱの 健康を守る、 いわば船の お医者さん。



聴診器は
見えない
原因を
探し出す
秘密兵器

仕事はお客様の生活に関わる全
体に及びます。客室ではカーベッ
トや壁紙の補修。テーブルや椅子
にはニス塗ってあるのですが、
傷を見つけたらすみやかに補修。
それから空調の温度管理がうまく
いかない時、温水冷水の供給と排
水に関わるトラブルの対応も行い
ます。

あとはレストランやシアターと
いったパブリックスペースの家具
や床、壁。調理場の機器の修理も。
船の水面より浮いている部分のほ
ぼすべてに営繕部が関わっていま
す。

一番多く手掛けるのはカーベッ
トなど汚れやすいところと排水ま

わりや水まわり。年数が経つと劣
化する箇所が出てきてしまう。そ
こでお客様のご乗船前に入念な
チェックを施し、クルーズ中に不
具合が出ないように努めています。

経験と創意工夫が 求められる 洋上での補修

飛鳥Ⅱには工芸品やアンティ
クなどの調度品が多いので、補修
にはデザインへの理解が求められ
ます。壁紙やタイルなどは10年前
に使われていた同じ柄がない場合
もありますので、いかに目立たな

いかを工夫し選んで補修すること
になります。機械類の不具合につ
いても、いろんな種類があるので、
航海中には同じ部品の在庫がない
場合もある。同じものはないけど
同じように修理する創意工夫が求
められます。だから営繕部には経
験が長い対応力のあるスペシャリ
ストが多くいるんです。カーペン
ターと呼ばれる大工仕事をするス
タッフ、テクニカルと呼んでいる
スタッフの中には水まわりの修
理、機械のメンテナンス、空調の
管理、照明と4つの専門職がいま
す。

営繕部の仕事の範囲は、
船が水面に浮かんでいる部分のほぼすべて。

お客様の目に触れるところでの
仕事ですが、見えないところでの
創意工夫もいろいろです。



船というのは鉄の躯体と金属の天井、木製の調度品などを組み合わせて作られています。船の揺れや振動によって、それらがこすれたりきしんだり、お客様がお家で過ごされている時には耳にしないような音が出たりするんです。そういう時には天井や建具の隙間とか、音の原因を探し出して詰め物をするなどの対応をします。原因を探し出すときにお医者さんが使うような聴診器を使うこともありますね。

修繕技師
電気技師
山田健太
やまだけんた／部内はもとより、いろんな部署との日頃からのコミュニケーションを大切にしている。修理の依頼が重なった時にお客様に迷惑をかける前に、優先順位を決めなければならぬ。効率良く、しかも皆が納得できるように意思疎通を心がけている。



Illustration by Aunyarat Watanabe



テクニカル
スタッフが食洗機を
修理中。



営繕部に伝わる
秘密兵器を見せて
もらいました。



異音の位置と
原因を聴診器で
探ることも。



パームコートの
床の傷を研磨して
メンテナンス。



“職人”集団のカーペンターには
美的センスも
必要。



カーペンタールームでは
家具や室内装飾品の
修理をします。



客室内の補修は
お客様が乗船される前に
迅速かつ丁寧に。



海からの風は強いので
ドアの金具は
こまめに点検補修。



使い込まれた
道具を大切に身に
着けています。



30周年アニバーサリークルーズ

飛鳥クルーズ就航30周年を祝うアニバーサリークルーズ。
お客様はようやく飛鳥IIに乗れるようになったよろこびを
乗務員はお客様とともに旅することのできるよろこびを胸に。
飛鳥IIの真っ白な船体は、夕暮れの横浜港大さん橋を離れました。

どんなときも 大きな夢を乗せ 航海は続く

Event 1

今夜限りの
特別な
コラボディナー

北海道産ヒラメの
ブルーキュイと
彩り野菜のサラダ



伊勢海老のコンソメで
煮込んだ
祝い鶏のロティ



黒毛和牛フィレ肉の
ボワレ
シャリアビン風



左/西口元総料理長
右/瀧総料理長

洋上での再会と 就航30周年を 祝って

2021年10月、飛鳥クルーズは就航30周年を迎えました。振り返ってみると、さまざまな出来事がありました。1991年10月28日、三菱重工長崎造船所で誕生した初代飛鳥。2006年には飛鳥IIにバトンタッチしましたが、この30年間で北は北極圏、南は南極大陸へとたくさんのお客様の夢を乗せて、大海原を航海してまいりました。ところが、2020年からコロナ感染症の拡大により運航できない時期が続きました。しかし、だからこそ、この30周年の節目を洋上でお客様とともに迎えられたことが、社員と乗務員一同にとってなによりも喜ばしいものとなりました。

さて、アニバーサリークルーズのゲストは初代飛鳥の頃から、乗船していただいております。ご自身も飛鳥ファンとおっしゃる伊東ゆかりさんです。ライブ

ではそのすてきな歌声でお客様をたっぷり魅了しつつ、初代飛鳥と飛鳥IIでの思い出のクルーズについても語ってくださいました。

そして、30年の歴史を振り返るイベントとして、5代目幡野キャプテンと8代目中村キャプテンによるトークショーも行われました。幡野キャプテンは、小笠原での危機一髪大脱出やミッドウェー寄港について、中村キャプテンはダウトフルサウンドでのクリスタルセレニティと飛鳥IIのランデブーや2009年の皆既日食について語りました。ポンポンと飛び出す裏話に、ギャラクシーラウンジに詰めかけたお客様も抱腹絶倒でした。

食においても特別企画がありました。瀧総料理長のアニバーサリーディナーと、西口元総料理長×瀧総料理長のコラボレーションによるスペシャルアニバーサリーディナーとで連夜、五感を楽しませてくれる伊東ゆかりさんです。ライブ



Event 2

伊東ゆかりさんの
のびやかな歌声が
響きわたる

ルアニバーサリーディナーは30周年の歴史を感じていただけに、伝統の味をさらに進化させ新しいアイデアを吹き込むことで生まれた究極のスペシャルディナーとなりました。

こうして飛鳥クルーズが就航30周年を迎えられましたのは、アスカクラブ会員の皆様を始め、お客様の温かなご支援のおかげです。2025年には、待望の新造客船のデビューも控えております。これからは変わらぬご愛顧をよろしく願います。



天気にも恵まれて
伊豆七島の間を
ブカリブカリ

Event 3

元キャプテンの
トークショーでは
裏話がとまらない

着飾っての
フォーマルナイトも
久しぶり



アスカビジョンに映る
懐かしの船長たちに
思い出もよみがえる

新企画 A-tripクルーズ～フランス気分～

飛鳥IIの船旅を存分に楽しめる無寄港クルーズに新たな魅力が加わりました。それは社員のアイデアから誕生したA-tripクルーズ。第一弾は、まるでフランスを旅するような趣向。昨年秋に開催され、ご好評をいただいたクルーズをレポートします。



フランスの国旗のカラーであるトリコロールで船内は彩られました。

夢をつないで、心をつないで。フランスに華やいだ旅。

ジュニアアシスタントクルーズディレクター



宇佐美 怜
新たなA-tripクルーズにご期待ください。

海外旅行に行きづらい状況の中で、何か新たなクルーズをお客様にご提案できないか。それが企画の始まりでした。アイデアは社員からの公募で、出されたお題は「2泊3日の無寄港クルーズの名前とその内容」。私が出した案は「A-tripクルーズ」。お客様が耳にして“旅行”とすぐイメージできると思いました。

内容はどこかの国を旅する気分の演出を船内のすべてのシーンで、しかも飛鳥クオリティで実現すること。お客様に喜んでいただけるよう

に、それが一番の意図ですが、実は乗組員の気持ちも晴らせたかったのです。感染症対策は今最も大事なことです。考えることがそれだけでは辛いもの。乗組員がポジティブなことに一丸となって頑張れるようなことがやりたいかった。第一回ということで何かと大変でしたが、みんなで楽しみながら準備をしました。

「次はどの国がいいと思う？」乗組員同士で、もう次回の話題が出ているのがうれしいですね。新たなA-tripクルーズにご期待ください。



総料理長

瀧 淳一

フレンチを堪能していただいた2日間。

2泊3日のクルーズ、その2回のディナーにフレンチを提供しました。初日のディナーではフォアグラやキャビアといったフレンチの王道食材を使い、2日目にはちょっと斬新な発想のフレンチをご提供しました。例えばメインディッシュには蝦夷鹿肉のロティ。鹿だけがメインというの、いつものクルーズではあり得ないでしょう。フランスがテーマのクルーズだからこそ、できたことです。クルーズのテーマにシェフがインスパイアされる。これからのA-tripでどんなテーマが設けられるのが楽しみです。



ベストリーシェフ

阿部竜馬

フランスの郷土菓子をご紹介します。

今回のクルーズ～フランス気分～のテーマに合わせて、私がレンヌやロワールでの修業時代に親しんだ郷土菓子を所狭しと並べました。そして、2011年にリヨンで行われたパティシエの国際コンクールに日本代表として出場した際の課題作「フォレノア」も。もともとはキルシュ漬のチェリーを挟んだチョコレートショートケーキですが、それをグラスデザートに仕立てるというのが課題でした。今回のクルーズでは、フランスで入賞の榮譽をいただいたその一品を再現させていただきます。



フレンチビュッフェコーナーにはお菓子でできたエッフェル塔が出現しました。



シャンソンが流れる船内。ビストロのウエイターもすっかりパリジャンに。



フランス気分を盛り上げるピンパッチがお客様に配られました。



日仏で活躍するベルナル・アックティル・シェフみずからクレープを提供!



ドミニク・シャンヨンカルテットのスペシャルステージでフランス気分は最高潮に。



ご好評のA-tripクルーズ、次なる航海は神戸から! 5月13日～15日神戸発着の「A-tripクルーズ～フランス気分～」にご期待ください。



Sign12 自己点火灯付きライフブイ(救命浮環)

コレなに?
好奇心をくすぐる
デザイン。



Sign7 ライフジャケット(救命胴衣)



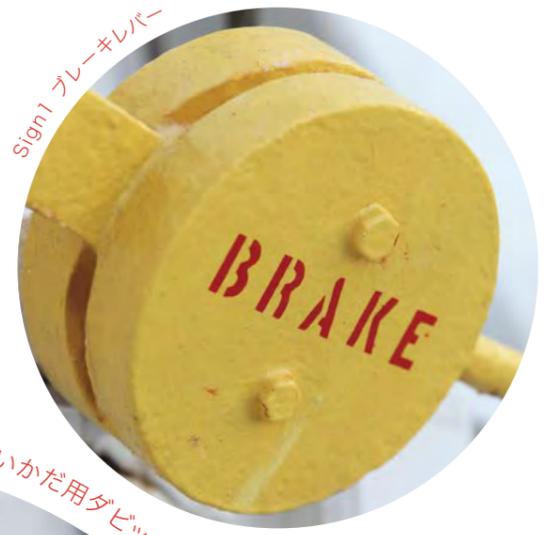
Sign8 消火ホース



Sign4 非常用発電機室



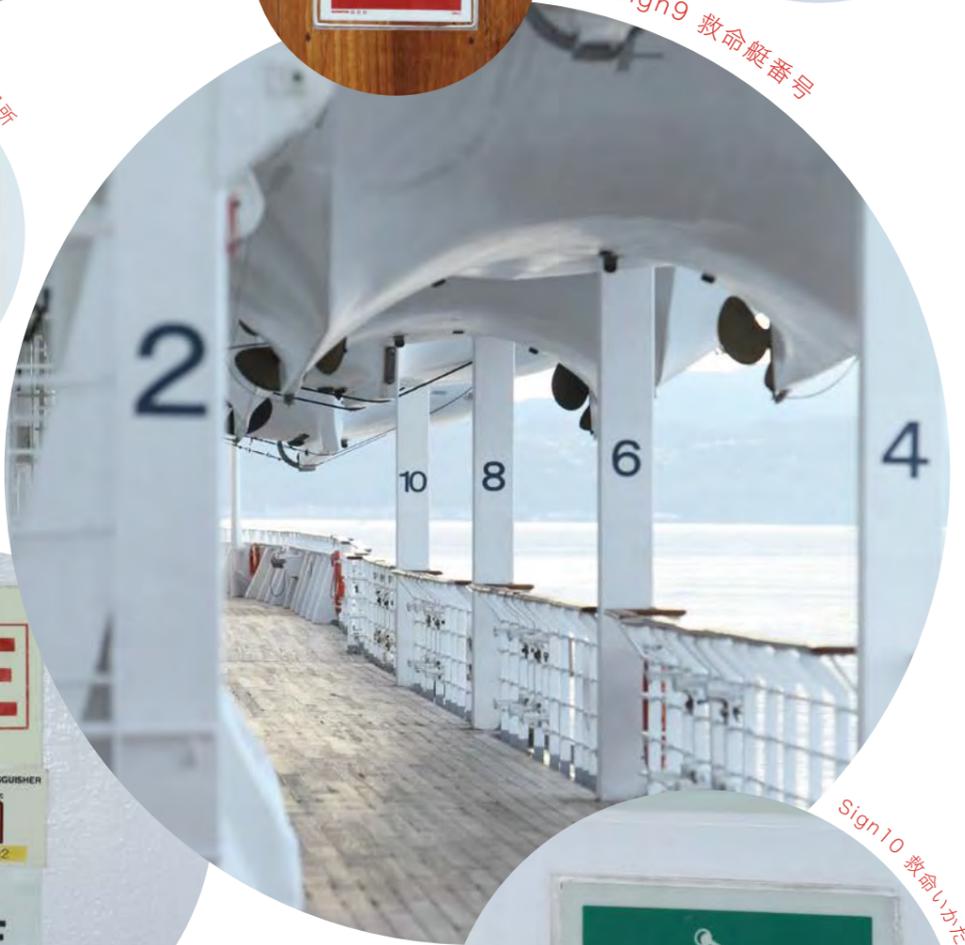
Sign3 自己点火灯及び発煙筒付きライフブイ(救命浮環)



Sign1 ブレーキレバー



Sign13 非常時集合場所



Sign10 救命いかだ用タレット(揚卸装置)



Sign2 救命いかだ用タレット(揚卸装置)操作ハンドル

飛鳥の
美しい
かたち

飛鳥IIには
さまざまな美が、
さりげなく
息づいています。
その背景にある
ストーリーを知らば
確かめたくなる
はずです。



Sign14 FE: 消防員器具、F9: 泡式持運び消火器(9リットル)



Sign5 シヤツフルボードロイ



Sign15 ライフジャケット(空国受降)



Sign11 通風遮断装置

Collection 4

サイングラフィック



Sign6 救命艇集合場所

デッキや船内を歩いていると目にするサイングラフィック。
日常生活では見かけないちょっとユニークで
洒落たデザインには、その一つひとつに大切な意味があります。
あるものはお客様やクルーの安全を守りあるものとはとるべき行動に誘う。
コレなに?と好奇心をくすぐってくるサイングラフィック。
そのほんの一部をご紹介します。

Photographs by Kazuhisa Natori

食事は船旅の大きな楽しみの一つ。かねてより国内外の食通を唸らせてきた日本郵船の客船。その伝統を継承する飛鳥IIの「美食」を巡ります。



これぞ非日常の極みのんびりと気ままに時を過ごす贅沢

イブニングハイティー

大切な方とより親密で、より特別なひとときが味わえる

これほどまでに、船旅への想いがあふれ、非日常への憧れがつのった日々はなかったのではないのでしょうか。きらめく海を眺めながら、ゆったりとした飛鳥IIの船内でくつろぐ至福のひとつ。そんな心穏やかなひとときを、さらに特別な時間に演出するための新たなサービスが始まりました。それが、イブニングハイティーです。

スコーンやパストリー、ケーキなどのスイーツを紅茶で楽しむアフタヌーンティーとは異なり、イブニングハイティーはシャンパンでの乾杯から始まります。フレッシュでエレガントな余韻が楽しめる辛口のシャンパン「ローラン・ペリエ ラキュベ」はキャビアとも最高の相性です。生ハムを挟んだバーガーやサーモンのクロワッサンサンドは、優雅につまめるミニサイズで。さらに、シンガポールのラグジュアリーティーブランドTWGの紅茶とともに、ストロベリームースやマカロンなどのスイーツもお楽しみいただけます。「シャンパンにも紅茶にも合うお料理を、バランス良く、目にも華やかに盛り合わせました」と、瀧総料理長。

このイブニングハイティーは、お客様のキャビンでも、ビスタラウンジやパームコートでもお召し上がりいただけます。乗船日翌日の午後からご提供が可能ですので、船内で過ごされるご予約に合わせて、お好きな時間にお好きな場所でご利用いただけます。華やかな雰囲気は記念日などにもぴったりです。大切な方と飛鳥IIで過ごす特別なひとときにぜひ、ご利用ください。

Evening High Tea



お好きな時間にお好きな場所を忘れられない思い出を



アシスタント
ハウスキーピング
マネージャー

檜森拓実さん

よりプライベートな雰囲気を楽しみたい場合は、キャビンでのイブニングハイティーもおおすすめです。ルームサービスの営業時間内でしたら、ディナー後でもご利用いただけます。お時間を気にすることなく、お客様のご都合に合わせてお楽しみいただけます。



イブニングハイティー

1セット2名分
¥13,200(税込み)
ご予約は船上にて承ります。
(ご予約の際は、翌日の午後12:00以降のお時間をお申し付けください)
※1日6セット限定
※2泊3日以上クルーズでご利用いただけます
提供場所
客室、ビスタラウンジ、パームコート
提供時間
12:00~23:00
(帰港日はルームサービスあるいは各ラウンジの営業時間に準じます)

キリリと冷やしたシャンパンの乾杯でスタートする特別な時間。キャビアやミニバーガー、そして華やかなスイーツを楽しみながら、大切な方と楽しい会話がとまらない。そんな穏やかなひととき。



Best 4



サンフランシスコ

ゴールデン・ゲート・ブリッジを通過しての入港は大迫力。夏でも爽やかな気候で、おしゃれなカフェやレストラン、美しい公園も多い。びっくりするほどの急な坂道を名物のケーブルカーで登ったり、監獄島アルカトラズヘフェリーでわたりと見所もたっぷり。



Best 7



ドブロヴニク

城壁に囲まれた「アドリア海の真珠」。堂々たるピレ門をくぐり旧市街へ入ると、まるで中世の世界に紛れ込んだような気持ちになる。フランシスコ修道院の回廊を歩いたり、城壁の上から青くきらめくアドリア海を眺めたり。洗練されたシーフードも楽しみたい。



Best 10



バレッタ

蜂蜜色のマルタストーンで壁で囲まれた地中海に浮かぶ城砦都市。出港時には騎士団が礼砲を撃ってお見送り。

Best 3



ニューヨーク

夜明けとともに入港することの多いニューヨーク。朝焼けに輝く自由の女神と眼前にそびえる摩天楼を眺めながら、飛鳥IIはハドソン川をさかのぼっていく。美術館巡り、ミュージカル鑑賞、ショッピング、グルメ…。ニューヨークではできないことを探す方が難しい。

Best 6



ナポリ

紀元前79年にポンペイの街を壊滅させたヴェスヴィオ火山が近くにそびえるナポリ港。ポンペイの遺跡はもちろん、アマルフィやソレント、カプリ島なども見所。また、ナポリ発祥の本場マルグリータピザも食べてみたい。やはり、ナポリを見ずしては死ねない。

Best 9



サントリーニ島

断崖の上に白い壁、ブルードームの教会が立ち並ぶ。そしてエーゲ海に沈む夕陽は燃えるように赤く美しい。



Best

2



シドニー

写真家の中村庸夫さんもナンバーワンに選ぶシドニーはハーバーブリッジにオペラハウスと、とにかく客船が似合う世界三大美港の一つ。港近くの美しいクイーンビクトリアビルディングでショッピングを楽しんだり、カフェ巡りをしたり。ロブスターなどのシーフードも満喫したい。



Best

5



ハワイ(ホノルル)

世界一周クルーズの最終寄港地としてもおなじみのホノルル。ワイキキビーチ沖を航行し、ダイヤモンドヘッドを洋上から眺める。どこから流れてくるウクレレの音色に、気持ちの良い海風、そして口こたちのとびきりの笑顔。誰もが愛さずにはられないパラダイス。



Best

8



シンガポール

進化を続ける未来的な街並み、マリナーベイの美しい夜景を眺めながらシンガポールスリングで乾杯。

思うように旅することもできなかったこの2年。コロナ禍から抜け出し、再び自由に出かけられる世の中になったら、どこへ行こう? と、多くのお客様が思いを馳せていらしゃったのではないのでしょうか。飛鳥クルーズ公式LINEアカウントではアンケートを行い、564名の方に「行ってみたいあこがれの港」をお聞きしました。

あこがれの港

The Best 10

ベスト10

Photograph by Tsuneo Nakamura



ベニス

船がサンマルコ運河へと入ると、教会の尖塔や歴史的建築物の数々が両岸に迫ってくる。名画の中に飛鳥IIも描き加えられたような、そんな夢のようなワンシーン。サンマルコ寺院やリアルト橋など観光名所は枚挙にいとまがない。ピザやパニーニ、ジェラートなどの美食も楽しみたい。

Best

1

飛鳥クルーズ公式LINE

お友だち登録をお願いします!



@asukacruise

最新のクルーズ情報はもちろん、イベントのご紹介、お友だち限定の特典などもお届けしています。